

平成29年2月15日
海事局内航課

内航海運が中長期的に目指すべき方向性について議論を深化
～第6回内航海運の活性化に向けた今後の方向性検討会を開催～

第6回内航海運の活性化に向けた今後の方向性検討会を2月17日に開催し、前回（第5回）に引き続き、内航海運が中長期的に目指すべき方向性として示された「安定的輸送の確保」及び「生産性向上」に沿って、各委員から意見表明等を行う予定です。

国土交通省海事局は、中長期的視野に立った新たな内航ビジョン（仮称）の策定を目指して、内航海運事業者、荷主、造船業者、金融機関等の様々な関係者が一堂に会した内航海運の活性化に向けた今後の方向性検討会を昨年4月に設置し、今後の内航海運のあり方についての具体的な方策を検討しています。

第6回会合では、前回（第5回）の検討会に引き続き、内航海運が中長期的に目指すべき方向性として示された「安定的輸送の確保」及び「生産性向上」に沿って、各委員からの意見表明及び論点整理等を行う予定です。

記

1. 日時：平成29年2月17日（金）14:00～16:30
2. 場所：中央合同庁舎第3号館（国土交通省）11階特別会議室
東京都千代田区霞が関2-1-3
3. 議事：（1）各委員からの意見表明
（2）これまでの検討会を踏まえた主な論点整理
4. 構成員：別紙名簿のとおり
5. その他
 - ・会議については傍聴不可、カメラ撮りは冒頭のみとします。
 - ・カメラ撮りを希望される方は、別紙様式に必要事項を記入の上、2月16日（木）正午までにFAXでお申し込み下さい。当日は、13:50までに会場入口にお集まり下さい。

【問い合わせ先】

国土交通省 海事局 内航課 松崎、高橋、吉澤
（代表）03-5253-8111（内線）43-462、43-463、43-464
（直通）03-5253-8627（FAX）03-5253-1643